

令和6(2024)年度事業実施計画

NO.	公募時				年次計画内容	実施回数
	提案内容	提案内容詳細	実施時期	実施回数		
【本来事業】						
1	在住外国人参画企画イベント 地域住民と在住外国人との交流イベント	外国人支援委員会に参画して、外国人の意見を反映したイベントの開催。 芦屋市民と市内在住外国人とが英語で交流する場を提供。 芦屋市民と市内在住外国人とが日本語で交流する場を提供。	毎年	3回以上	外国人支援委員会に参画して、外国人の意見を反映したイベントの開催。 コスモかふえ 英語版、コスモかふえ 日本語版 ほか	3回以上
2						
3						
4	日本語ボランティア講師養成・研修	外部の専門講師の指導を受け、質の高い日本語を教えらるるボランティア講師を養成。 市内のボランティア日本語講師向けにブラッシュアップ研修を行い、高いレベルを維持しながら学習者に日本語を教えらるることを目指します。	毎年	2回以上	外部の専門講師の指導を受け、質の高い日本語を教えらるるボランティア講師を養成。 市内のボランティア日本語講師向けにブラッシュアップ研修を行い、高いレベルを維持しながら学習者に日本語を教えらるることを目指します。	2回
5	災害時外国人協力者の育成・研修				災害時外国人協力者の育成・研修	いずれか1回
6	外国語の翻訳・通訳ボランティア養成・研修				外国語の翻訳・通訳ボランティア養成・研修	
7	多文化共生に関する情報提供SNS利用	多文化共生に関する各種情報を収集し、幅広い層へ情報を提供。		随時	多文化共生に関する各種情報を収集し、幅広い層へ情報を提供。	随時
8	国際理解(多文化共生)講演会	諸外国の実情の理解を深める内容や世界平和に役立つ内容など市民が大きな関心を寄せるテーマに関するセミナーを開催。	毎年	1回	諸外国の実情の理解を深める内容や世界平和に役立つ内容など市民が大きな関心を寄せるテーマに関するセミナーを開催。	1回
9	日本語教室	市内在住の外国人に対して、日本での生活がスムーズに送れるように、日常会話の習得を目的とした日本語教室を実施。学習者のニーズに応じたレベル・内容をマンツーマンで指導。	毎年	週4日全5クラス	市内在住の外国人に対して、日本での生活がスムーズに送れるように、日常会話の習得を目的とした日本語教室を実施。学習者のニーズに応じたレベル・内容をマンツーマンで指導。	週4日全5クラス
10	こども日本語教室	小学生を対象にした、日本語学習のサポート。	毎年	週1日全1クラス	小学生を対象にした、日本語学習のサポート。	週1日全1クラス

11	市内在住外国人向け多言語防災情報の提供	芦屋市が発信する防災情報や内閣府ホームページの防災情報を常に確認し、新しい情報をキャッチして潮芦屋交流センターのホームページにやさしい日本語と多言語で掲載。	随時		芦屋市が発信する防災情報や内閣府ホームページの防災情報を常に確認し、新しい情報をキャッチして潮芦屋交流センターのホームページにやさしい日本語と多言語で掲載。	随時
12	市内在住外国人向け防災教室	シェイクアウト訓練や避難場所の確認など、実践的な講座を実施。	毎年	1回	シェイクアウト訓練や避難場所の確認など、実践的な講座を実施。	1回
13	多言語相談窓口	英語は随時、中国語は土日曜、スペイン語は予約制、芦屋大学と連携して留学生を外国人有償ボランティア通訳者として活用してベトナム語、ネパール語、インドネシア語等で対応します。更に、音声自動翻訳機を導入して多言語対応も可能にします。 社会福祉協議会と協働で年に1回多言語（英語・中国語・スペイン語・ベトナム語・その他1言語）による相談会を開催します。	毎年	各言語月1回以上	英語は随時、中国語は土日曜、スペイン語は予約制、芦屋大学と連携して留学生を外国人有償ボランティア通訳者として活用してベトナム語、ネパール語、インドネシア語等で随時対応します。更に、音声自動翻訳機を導入して多言語対応も可能にします。 社会福祉協議会と協働で年に1回多言語（英語・中国語・スペイン語・ベトナム語・その他1言語）による相談会を開催します。	各言語月1回以上
14	姉妹都市交流	学生親善使節交換事業	毎年	1回	学生親善使節交換事業	1回
15	姉妹都市交流	姉妹都市提携周年事業（モンテベロ市民訪問団受け入れ）	令和8年	1回	-	-
16	姉妹都市の情報提供	姉妹都市交流の歴史や事業について、市民の関心と理解を深めてもらうべく、情報掲示板・情報コーナーなどを利用して情報を提供します。	毎年	1回	姉妹都市交流の歴史や事業について、市民の関心と理解を深めてもらうべく、情報掲示板・情報コーナー、広報あしやなどを利用して情報を提供します。	1回

17	国際交流関係団体等のマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> 日本語ボランティアの能力向上を図るため、市内教室運営団体と連携し、「日本語ブラッシュアップ研修」を開催し、活動を支援します。 市内の日本語教室運営団体と連携し、日本文化を紹介する教室（茶道・書道・華道）を開催します。 阪神間国際交流協会（阪神・丹波ブロック会議）、ひょうご国際交流団体連絡協議会で、国際交流に関する活動情報を共有し、センターでの活動に活用します。 芦屋市帰国・外国人児童生徒支援連絡協議会の委員として、外国にルーツを持つ子どもたちの支援に取り組みます。 	都度		<ul style="list-style-type: none"> 日本語ボランティアの能力向上を図るため、市内教室運営団体と連携し、「日本語ブラッシュアップ研修」を開催し、活動を支援します。 市内の日本語教室運営団体と連携し、日本文化を紹介する教室（茶道・書道・華道）を開催します。 阪神間国際交流協会（阪神・丹波ブロック会議）、ひょうご国際交流団体連絡協議会で、国際交流に関する活動情報を共有し、センターでの活動に活用します。 芦屋市帰国・外国人児童生徒支援連絡協議会の委員として、外国にルーツを持つ子どもたちの支援に取り組みます。 	都度
18	施設パンフレット	英語版、やさしい日本語版、中国語版を作成し利用促進を図ります。	令和6年	1回	英語版、やさしい日本語版、中国語版を作成し利用促進を図ります。	1回
19	施設のホームページ運営	施設のホームページ運営（やさしい日本語、英語、簡体中文、繁体中文、ハングル、スペイン語、ポルトガル語、ベトナム語、ネパール語）	都度		施設のホームページ運営（やさしい日本語、英語、簡体中文、繁体中文、ハングル、スペイン語、ポルトガル語、ベトナム語、ネパール語）	都度
20	施設の提供に関する事	意見箱、アンケート、OJT研修、定例ミーティング 利用率向上の為に工夫：トーナメント試合を開催してテニス利用を呼び込む。施設利用の当日分の申し込みを電話で受付可能にします。	都度		意見箱、アンケート、OJT研修、定例ミーティング 利用率向上の為に工夫：トーナメント試合を開催してテニス利用を呼び込む。施設利用の当日分の申し込みを電話で受付可能にします。	都度

【自主事業】

1	世界の料理教室	「作って食べよう世界の料理」をキャッチフレーズに、世界の国々の代表的な料理に加えて異国の文化や習慣などをその国の主婦・留学生から紹介していただく教室。	毎年	月1回 (除8月,1月)	4月「コスタリカ編」、5月「イギリス編」、6月「ロシア編」以降未定	月1回 (除8月,1月)
2	潮芦屋セミナー	市民により広い視野を持ってもらえるよう国際時事、人生談義、趣味の世界、最新技術などのセミナーを開催。講師は、外国人、実業家、学識経験者など。	毎年	2回	4月「ウクライナと日本の交流」、6月「英語落語」	2回
3	潮芦屋コンサート	市民に気軽に世界の音楽を楽しんでもらうよう、クラシック、ハワイアン、ジャズ、ポピュラー、ロック、邦楽演奏まで、幅広いジャンルのコンサートを開催し、芦屋市の文化レベルをさらに高めることを目指します。	毎年	3回	7月「ハワイアン」、12月「ジャズ」、以降未定	3回
4	ワールドフェスタ	オータムフェスタと連携して、コンサートと世界の料理をコラボレーションさせて市民に提供します。	毎年	1回	10月ワールドフェスタ「ステージと世界の料理、世界の雑貨の買い物を楽しむ」	1回
5	英会話教室	外国人講師による英会話教室の開催。	毎年	週4日全5クラス	外国人講師による英会話教室の開催。	週4日全5クラス
6	英語教室	日本人講師によるトラベル英語、初級英語教室の開催。	毎年	週2日全2クラス	日本人講師によるトラベル英語、初級英語教室の開催。	週2日全2クラス
7	日本伝統文化教室	芦屋市に在住する外国人に対して、日本の伝統文化に触れてもらう機会をつくる(華道、茶道、書道)。	毎年	各6回	芦屋市に在住する外国人に対して、日本の伝統文化に触れてもらう機会をつくる(華道、茶道、書道)。	各6回

8	やさしい日本語講座と普及活動	ボランティアが必要な情報をやさしい日本語で発信できるように研修する。また、芦屋市民向けに「やさしい日本語」を学んでいただける教室の開催。	毎年	1回	ボランティアが、必要な情報をやさしい日本語で発信できるように研修する。また、芦屋市民向けに「やさしい日本語」を学んでいただける教室の開催。	1回
9	外国人向け情報紙の発行	「コスモジャーナル」として外国人に周知したい記事や役立つ内容をやさしい日本語で発行。ホームページに掲載することで、英語、簡体中文、繁体中文、ハングル、スペイン語、ポルトガル語、ベトナム語、ネパール語変換も可能にする。	毎年	6回	「コスモジャーナル」として外国人に周知したい記事や役立つ内容をやさしい日本語で発行。ホームページに掲載することで、英語、簡体中文、繁体中文、ハングル、スペイン語、ポルトガル語、ベトナム語、ネパール語変換も可能にする。	6回
10	文化イベント	市内在住外国人に対して、日本の伝統文化に触れ、理解してもらうためのイベントの開催。	毎年	1回	市内在住外国人に対して、日本の伝統文化に触れ、理解してもらうためのイベントの開催。	1回
11	体験学習(施設見学)	国際交流のための日帰りの施設見学(体験学習などを含む)を実施。	毎年	1回	国際交流のための日帰りの施設見学(体験学習などを含む)を実施。	1回
12	施設活用事業の住民との協働	地域住民との懇話会を開催し、協働で施設を活用した事業の取り組みを目指す。	毎年	1回	地域住民との懇話会を開催し、協働で施設を活用した事業の取り組みを目指します。	1回
13	地域ボランティア活動との連携	「ひとり役運動」と連携して潮芦屋交流センターのガーデンを地域住民と在住外国人に開放し、ボランティアガーデナーとして活用することで、相互の交流を図ります。	毎年	都度	「ひとり役運動」と連携して潮芦屋交流センターのガーデンを地域住民と在住外国人に開放し、ボランティアガーデナーとして活用することで、相互の交流を図ります。	都度